

証券コード：9412

株式会社スカパーJSATホールディングス



2023年3月期 第2四半期

決算説明会

2022年11月2日



本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。

これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

事業全般

- 事業投資等に関するリスク
- 事業上の法的規制に関するリスク
- 個人情報及び重要情報の流出や取扱い及びサイバーセキュリティに関するリスク
- 大規模災害、新型感染症等による事業継続に関するリスク

宇宙事業

- 衛星通信市場における競争力低下のリスク
- 通信衛星調達に関するリスク
- 通信衛星の運用に関するリスク

メディア事業

- 有料多チャンネル事業の事業性低下に関するリスク
- 不正視聴に関するリスク
- 顧客管理システムに関するリスク



新領域に2,000億円以上の投資を予定

SPACE

新技術の活用と
事業領域拡大

1,500億円
以上

既存
衛星通信



Universal NTN

光データ中継

ビジネスインテリジェンス

2030年セグメント利益目標 210億円

MEDIA

映像体験を超える
新領域への進出

500億円
以上

衛星放送
/FTTH



コネクテッドTV

メディアソリューション

コンテンツデータベース

リアル事業

2030年セグメント利益目標 50億円

サステナブルな成長

2030年に当期純利益250億円超を目指す

2023年3月期 第2四半期連結業績概要

連結業績概況



- 営業収益、利益とも通期予想に対して計画通りに推移
- 純利益減少は、前年度発生した税金費用減少 9 億円の剥落等の影響

(百万円)

	2021年度 2Q累計	2022年度 2Q累計	増減率	2022年度 通期業績予想	進捗率
営業収益	58,389	57,996	△0.7%	120,000	48.3%
営業利益	10,853	11,147	+2.7%	21,000	53.1%
経常利益	11,431	11,635	+1.8%	21,500	54.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,533	7,703	△9.7%	15,000	51.4%
EBITDA *	23,686	22,613	△4.5%	44,400	50.9%

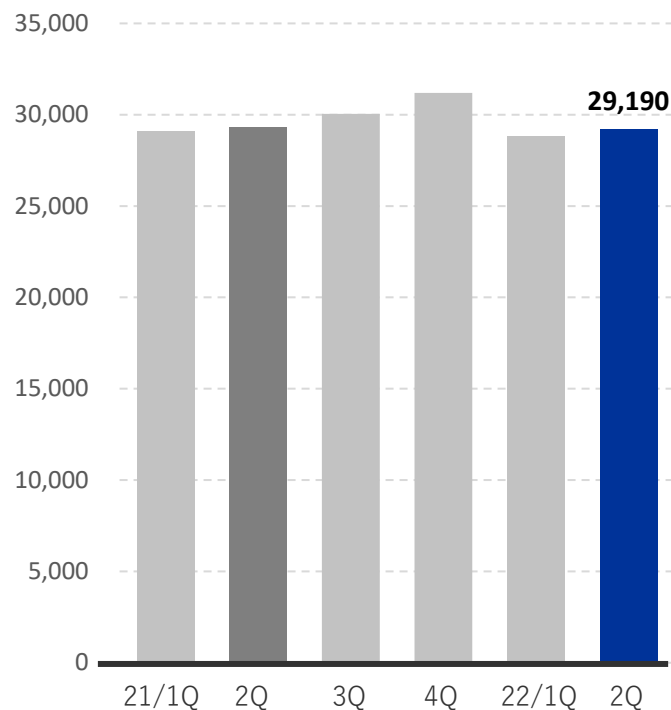
* EBITDA = 純利益 + 税金費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + 支払利息。

四半期連結業績推移 (FY2021/1Q – FY2022/2Q)



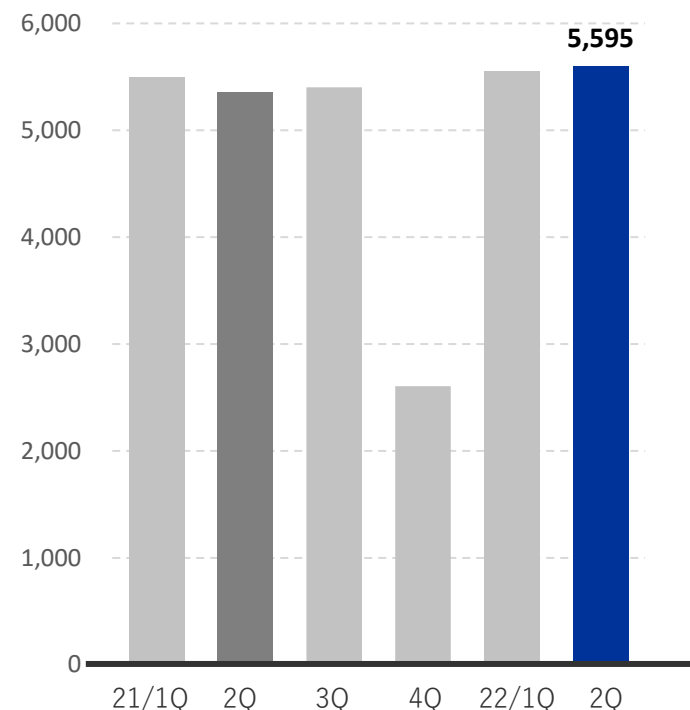
営業収益

(百万円)



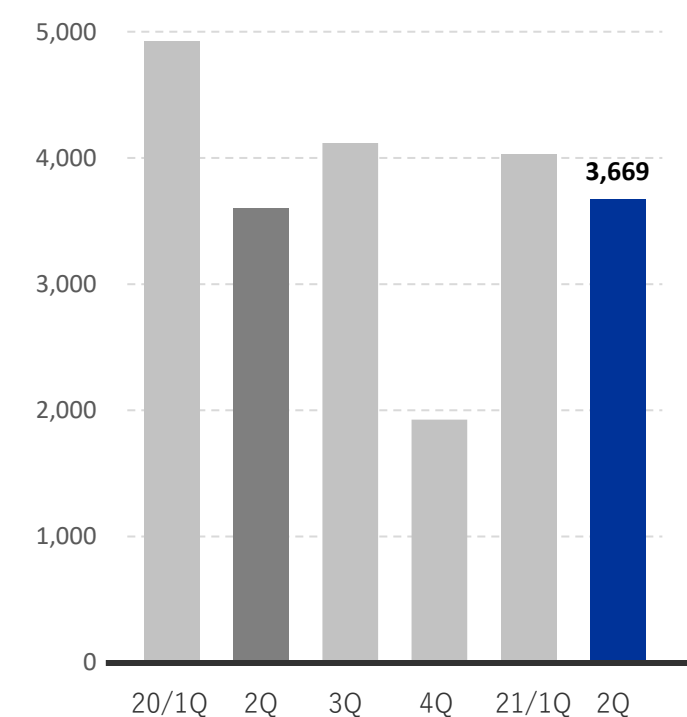
営業利益

(百万円)



四半期純利益

(百万円)



セグメント別業績概況：宇宙事業



- Horizons 3e等による増収の一方、放送トラポン収入の減少により営業収益は前年同期とほぼ同水準
- 減価償却費・のれん償却額の減少により営業利益は増加

営業収益

(百万円)

27,965

28,161

2021年度
2Q累計

2022年度
2Q累計

営業利益

(百万円)

6,984

8,336

2021年度
2Q累計

2022年度
2Q累計

セグメント利益*

(百万円)

5,790

5,576

2021年度
2Q累計

2022年度
2Q累計

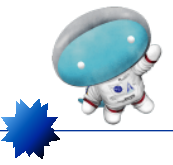
主な増減要因（前年同期比）

- **営業収益 282億円（+ 2億円）****
 - ・ グローバル・モバイル分野：+11億円
 - ・ 放送トラポン収入の減少：△3億円
- **営業費用 198億円（△12億円）****
 - ・ 減価償却費：△5億円
 - ・ のれん償却額の減少：△4億円
- **営業利益 83億円（+14億円）**
- **セグメント利益 56億円（△2億円）**
 - ・ 連結子会社の解散に伴う税金費用減少の剥落：△9億円

* セグメント利益は「純利益」ベースの数値

** セグメント間の内部取引を含む

セグメント別業績概況：メディア事業



- FTTH事業収入増加の一方、累計加入件数の減少により減収
- 減価償却費減少の一方、販促関連費用の増加等により費用増加

営業収益

(百万円)

35,707
34,804

2021年度
2Q累計
2022年度
2Q累計

営業利益

(百万円)

4,210
3,145

2021年度
2Q累計
2022年度
2Q累計

セグメント利益*

(百万円)

2,976
2,272

2021年度
2Q累計
2022年度
2Q累計

主な増減要因（前年同期比）

- **営業収益 348億円** (△ 9億円) **
 - ・ 視聴料・業務手数料・基本料収入の減少：△11億円
 - ・ FTTH事業収入の増加：+ 2億円
- **営業費用 317億円** (+ 2億円) **
 - ・ 販促関連費用（配信等含む）の増加：+ 4億円
 - ・ コンテンツ費用の増加：+ 2億円
 - ・ 減価償却費の減少：△ 3億円
- **営業利益 31億円** (△ 11億円)
- **セグメント利益 23億円** (△ 7億円)

* セグメント利益は「純利益」ベースの数値

** セグメント間の内部取引を含む

トピックス

— 成長に向けた取り組み —



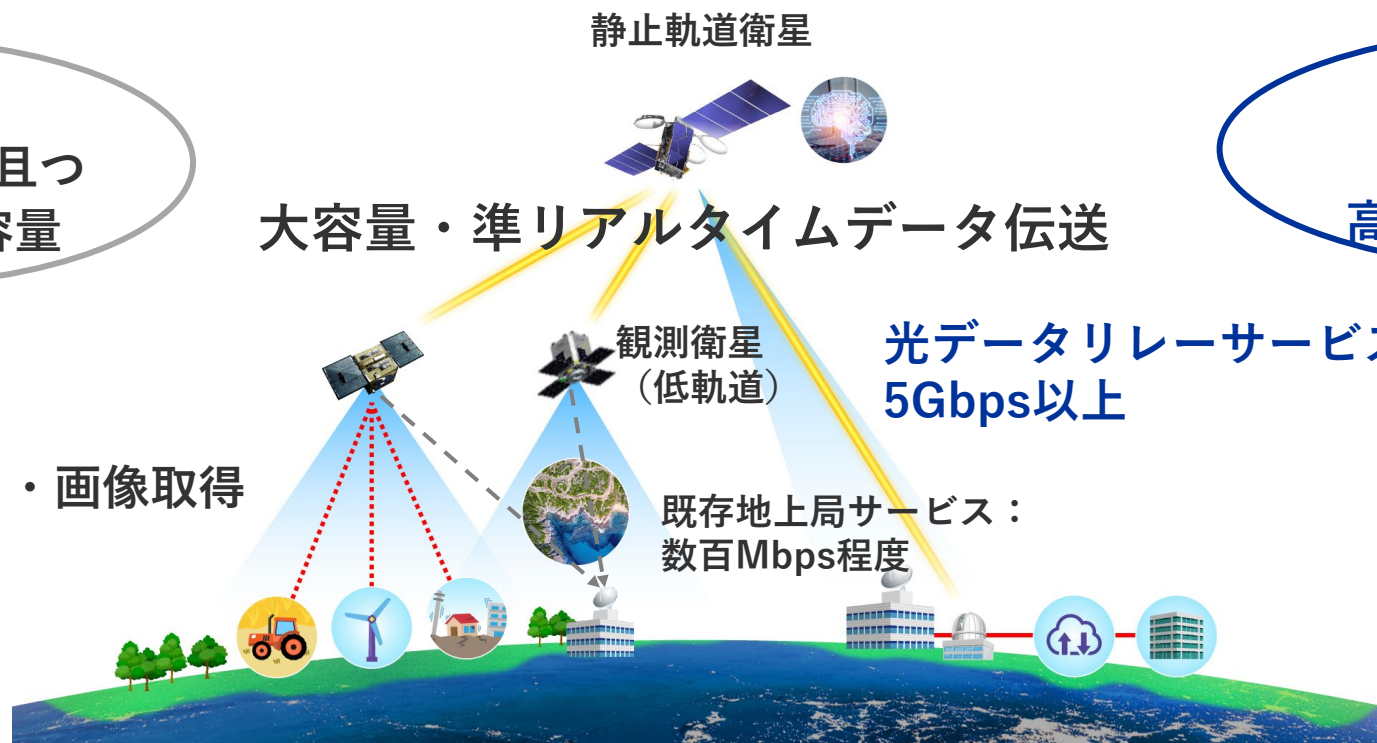


Space CompassとSkyloom 地球観測市場向け光データサービス提供に向けた協業検討に合意

- 2024年、アジア上空の静止軌道（GEO）に光データリレー衛星初号機を打ち上げ
- 準リアルタイム且つ大容量のデータ伝送サービスを提供

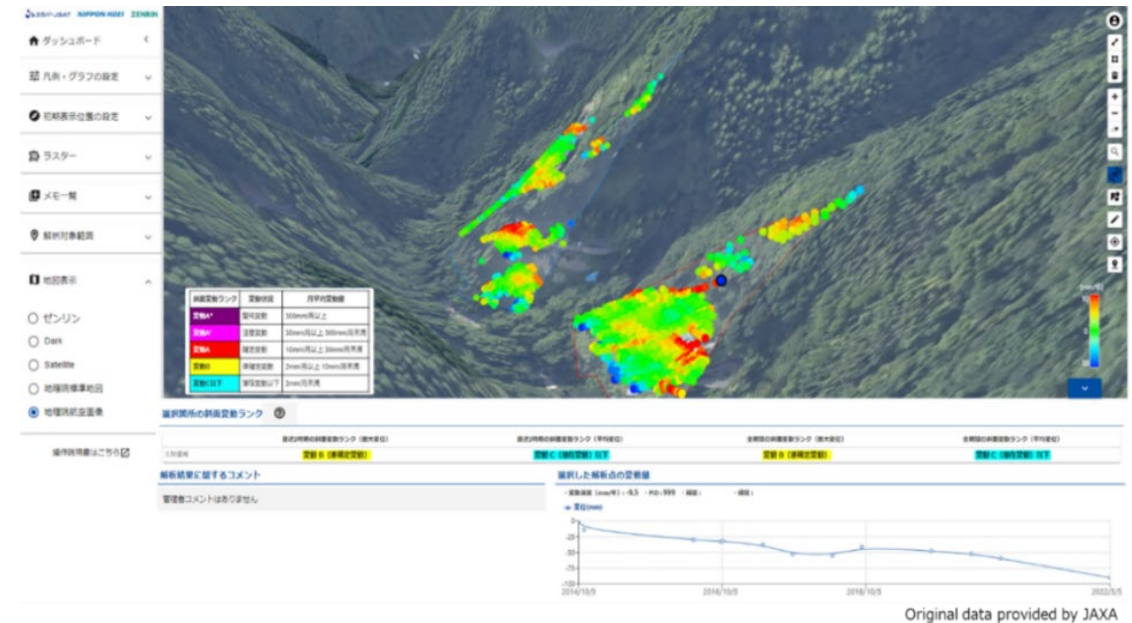
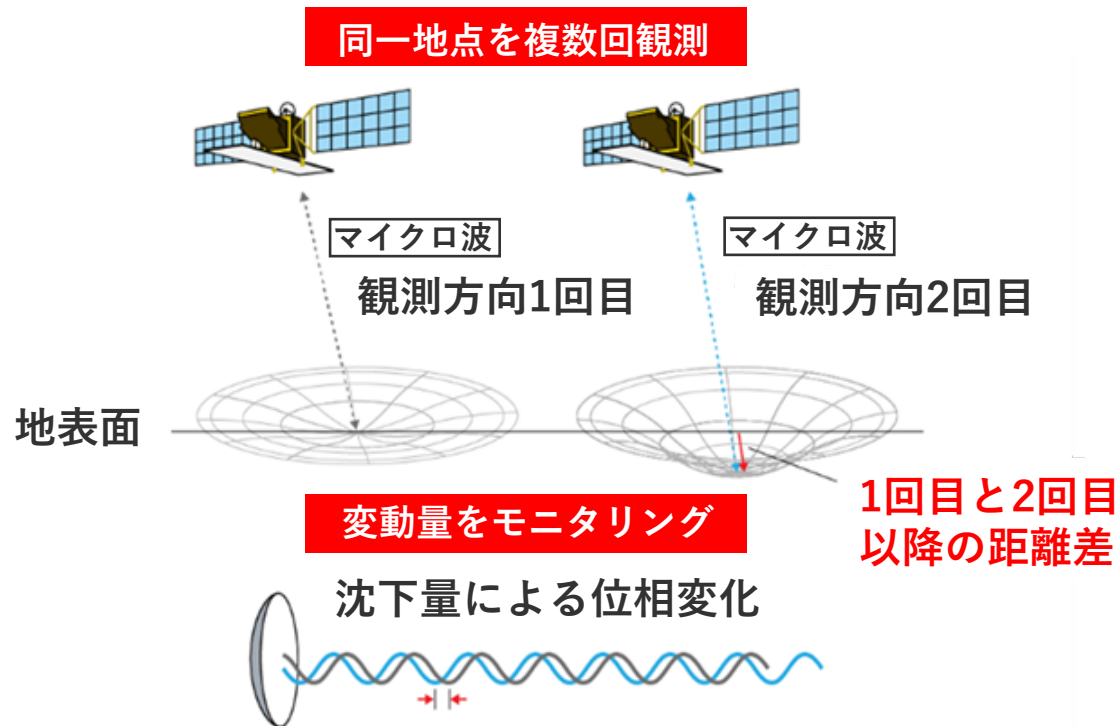
Before :
短時間の間欠的且つ
限られた通信容量

After :
準リアルタイムに
高速大容量データ伝送



斜面/インフラモニタリングサービス『LIANA(※)』提供開始 ※商標登録申請中

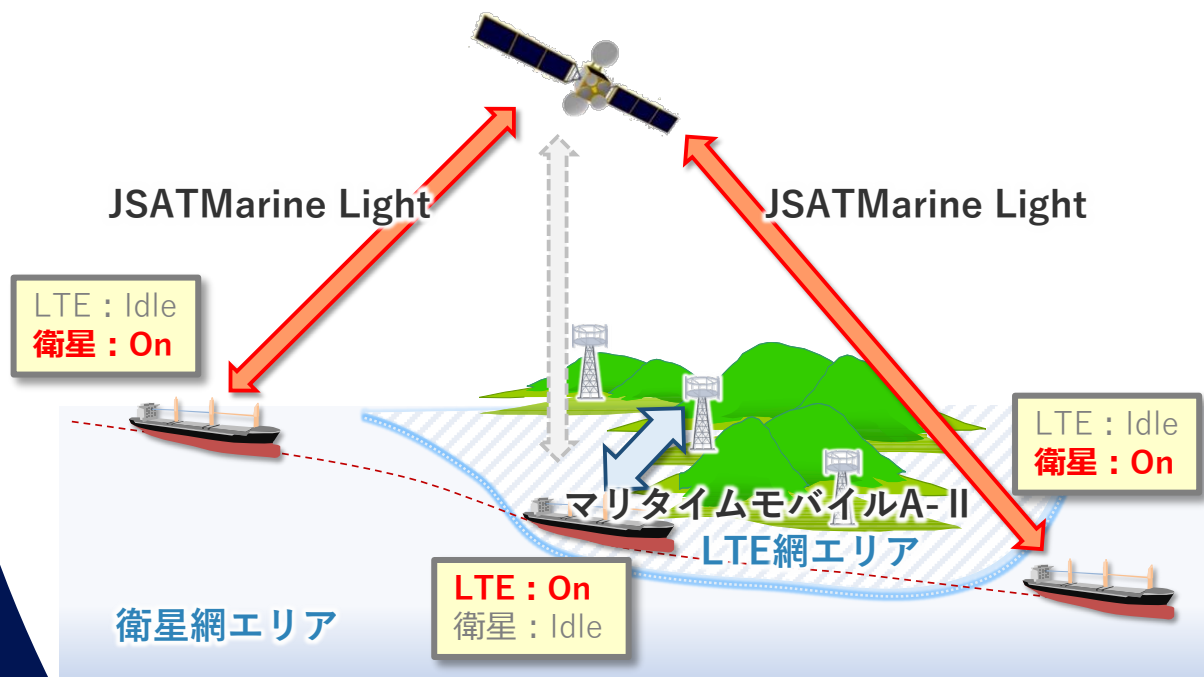
- スカパーJSAT、ゼンリン、日本工営の技術・知見を活用した衛星防災情報サービス
- SAR衛星データを用いて、インフラの経年変化をモニタリング
- 豪雨災害、インフラ老朽化、人手不足等の社会問題解決に貢献



『LIANA』のシステム画面イメージ（斜面）

『JSATMarine Light』 サービス提供開始

- 内航船向け定額制高速衛星通信サービス
- 『JSATMarine』サービスの通信エリアや契約プランを最適化
- LTEとの組み合わせにより、安定した船陸間通信を実現

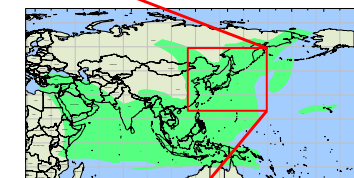


衛星とLTE網の切り換えイメージ

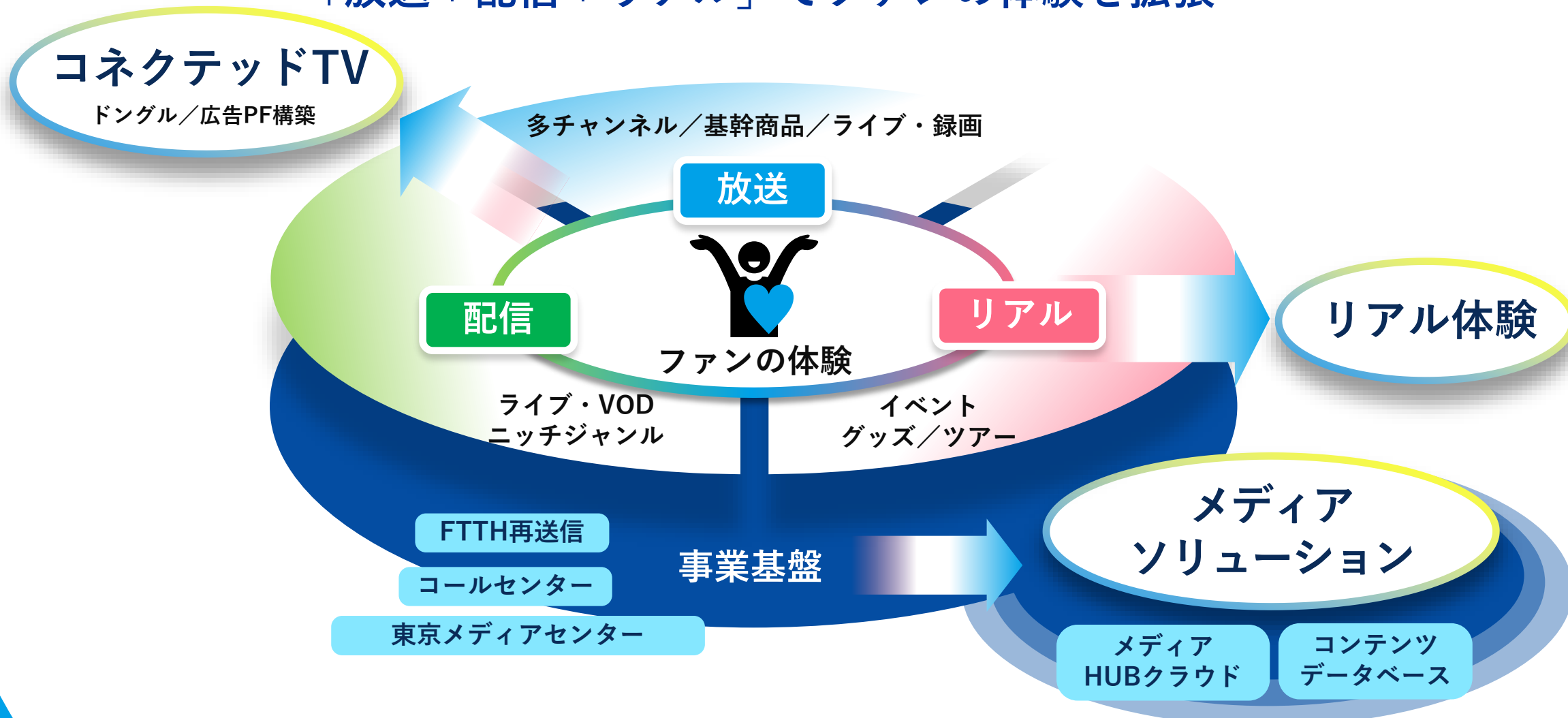


『JSATMarine Light』 サービス提供エリア

『JSATMarine』
サービス提供エリア



「放送 + 配信 + リアル」でファンの体験を拡張



番組配信の取り組み

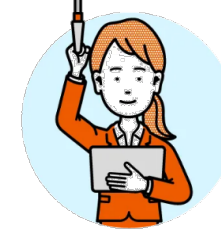
MEDIA

放送/配信



放送に加え、「番組配信」の価値を提供することで、サービス力を向上させ、新規加入者増、既存契約者の利便性向上を目指す

スカパー！放送サービスをご加入中のお客さまが無料で利用できる配信サービスです。



- スカパー！のおススメ番組が「テレビ」でも「スマホ」でも楽しめる！
＜11月のおススメ番組＞

©2017 プロジェクトラブライブ！サンシャイン!!



©Stream Media Corporation



©松竹



MTV Photo by 上山陽介

同時に新規加入者への視聴料等 1,000 円プレゼントキャンペーンも実施。

(初月請求月の合計請求金額から1,000 円を割引。キャンペーン期間：2022年11月1日 (火)～2022年11月30日 (水))

放送 + 配信 + リアル（イベント興行・グッズ販売）でファン体験を拡張

8月：
オリジナル番組「マダー・ミステリー」
配信販売、番組グッズの開発及び発売

9～11月：
ブンデスリーガジャパンツアー
限定グッズの開発及び発売

11月：SPOOX MUSIC
～渋谷すばるLIVE～イベント興行及び
配信販売、放送

12月：野球オフシーズンイベント

12月：
新作古典★オールスターズ
イベント興行及びグッズ、配信販売



2022年11月
アイントラト・フランクフルト
来日!

JAPAN TOUR 2022
BUNDESLIGA POWERED BY スカパー!

ブンデスリーガジャパンツアー 2022 開催記念
シュート!
伝説のサッカー漫画「シュート!!とゴラゴ!

「マコ、サッカー好きか?」
長谷部誠物語
Never change & Keep glowing

GAME1
さいたまシティカップ
11/16(水) 19:30~
VS 浦和レッズ
@埼玉スタジアム2002

GAME2
11/19(土) 14:00~
VS ガンバ大阪
@パナソニック スタジアム 吹田



スカパー！グッズモールでは
ブンデスリーガ関連商品を販売中



ブンデスリーガジャパンツアー2022 powered by スカパー J S A T 開催

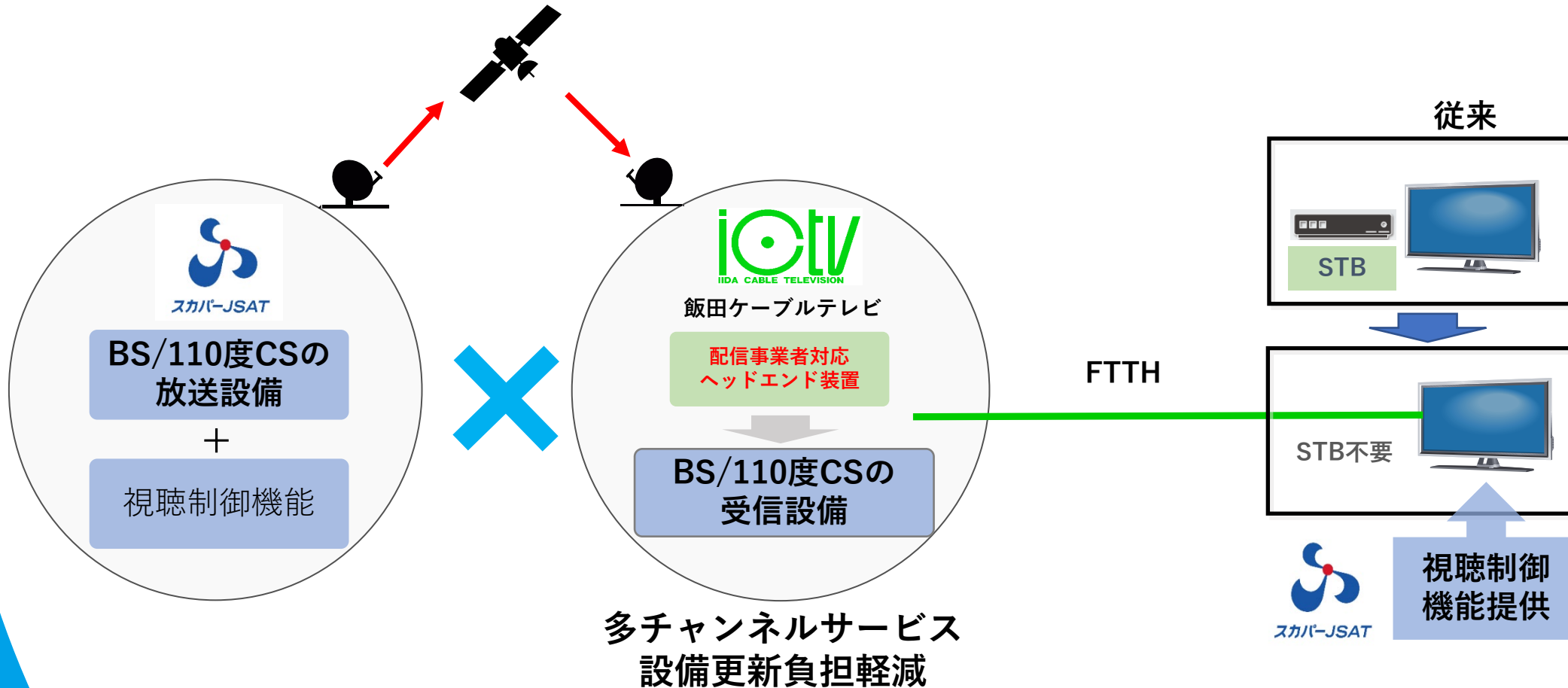
既存事業基盤を活用したケーブルテレビ業界向け 多チャンネルサービスへの取り組み

MEDIA

事業基盤

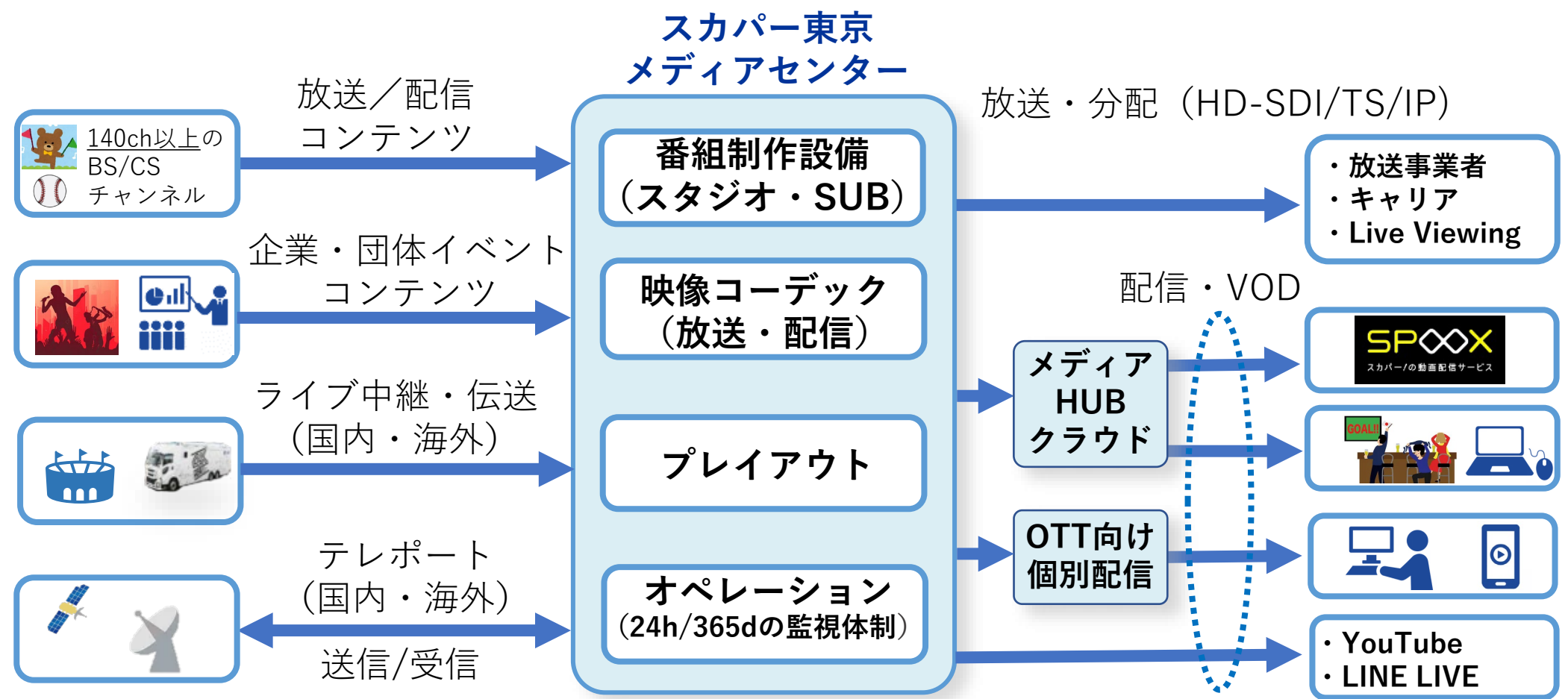


業界初の取り組みとして飯田ケーブルテレビ(長野県飯田市)からスタート(2022年11月予定)



※飯田ケーブルテレビ：本社：長野県飯田市、代表取締役社長：原 勉

大手配信プラットフォーム向けの番組制作や、
スポーツ・音楽ライブ会場からの中継伝送等を複合的に受注



サステナビリティ経営の推進



- 2022年10月サステナビリティ推進部を新設
サステナビリティ方針の「Space for your Smile」実現にむけ推進体制を強化
- ESG報告を含む統合報告書2022を発行



2030年に目標とする経済的価値・社会的価値の創出に向けた重要課題と各事業の目標・KPI、リスクや機会とを結びつけた一目でわかりやすい構成

E：環境

- TCFDに基づく開示
- 衛星管制センター(主局YSCC、副局SPE)の使用電力を再生可能エネルギーへ転換
他拠点においても導入を進め2030年に100%目指す



S：社会

- 人的資本関連方針や指標の開示充実、多様な人財活躍の紹介
- 「海のクレヨン」による次世代への環境教育

G：ガバナンス

- 役員のスキル・マトリックス開示
- 社外取締役・監査役対談「中長期的な成長にむけて」



https://www.skyperfectjsat.space/ir/library/jsat_report/
グループサイト>株主・投資家情報>
IRライブラリ>統合報告書

未知の大陸、生物、物質。
進化の歴史とは、未知との遭遇の歴史だ。
未知へひとたび飛びこめば、
想像をこえた景色が広がっている。
好奇心にあふれた仲間が集まる。
努力を、努力と忘れてしまう場所。
私たちが魅入られた未知は、宇宙。
誰かを笑顔にする、誰かの安全を守る、
新たな価値を見出してきた。
そしてまだ1%も探れていない。
残りの99%、
この地上から宇宙へ広がる空間で、
世界が驚くビジネスを。
見たこともないエンターテインメントを。
人工衛星たちと共に。

未知を、 価値に。

宇宙実業社

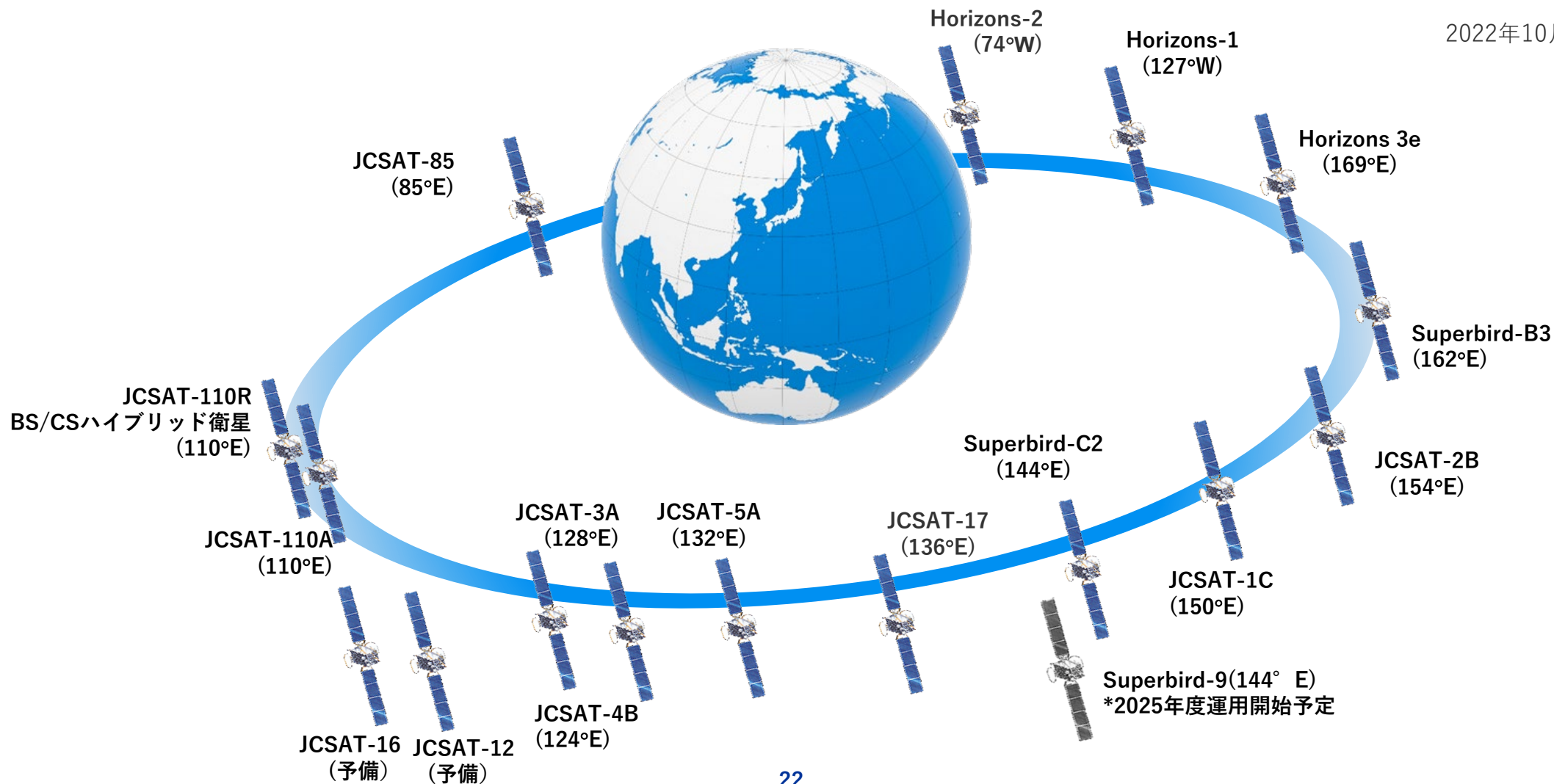
スカパーJ SAT

参考資料

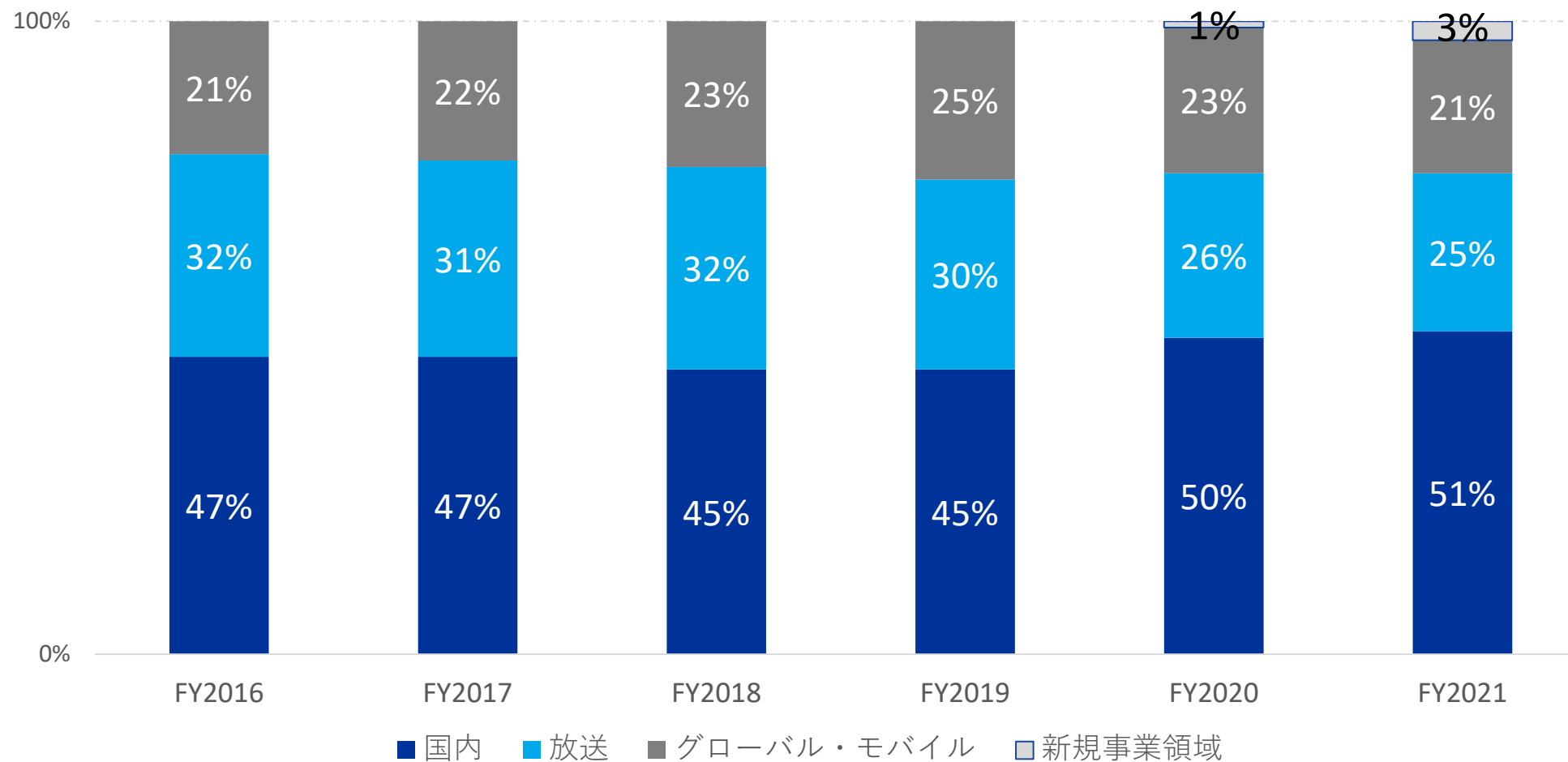


北米上空からインド洋上空まで 計16機 の衛星を保有

2022年10月末現在



宇宙事業 営業収益構成比



※2016年度、2018年度の防衛省向け通信衛星売却の影響を除く
※FY2021から収益認識に関する会計基準等を適用

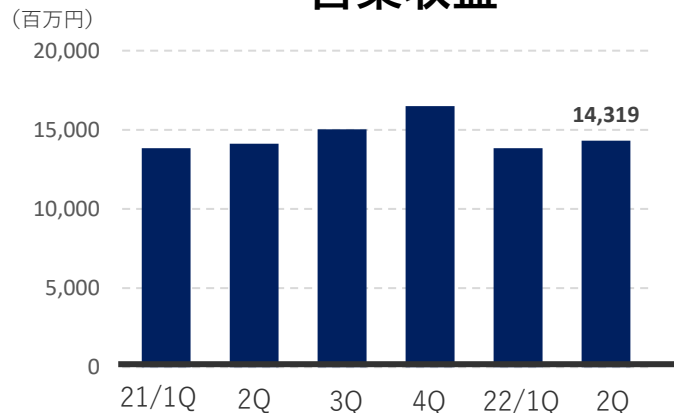
セグメント別四半期業績(2021/1Q - 2022/2Q)



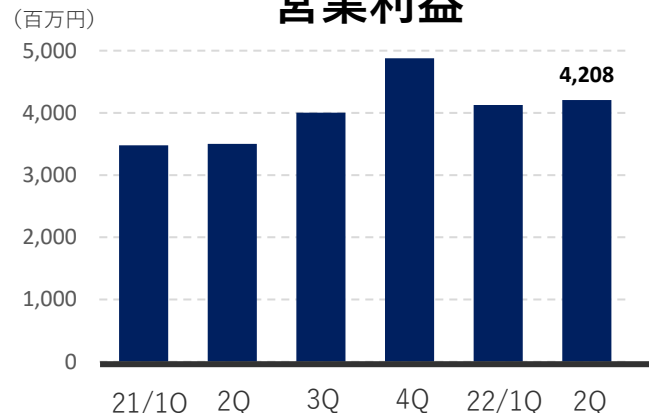
* 各数値はセグメント間の内部取引を含む。

宇宙事業

営業収益



営業利益

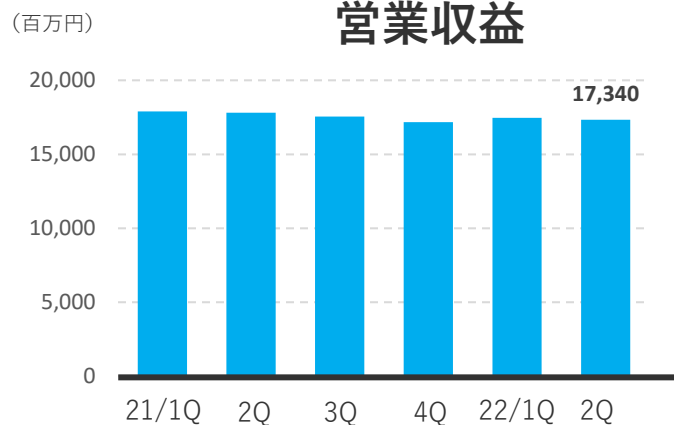


セグメント利益

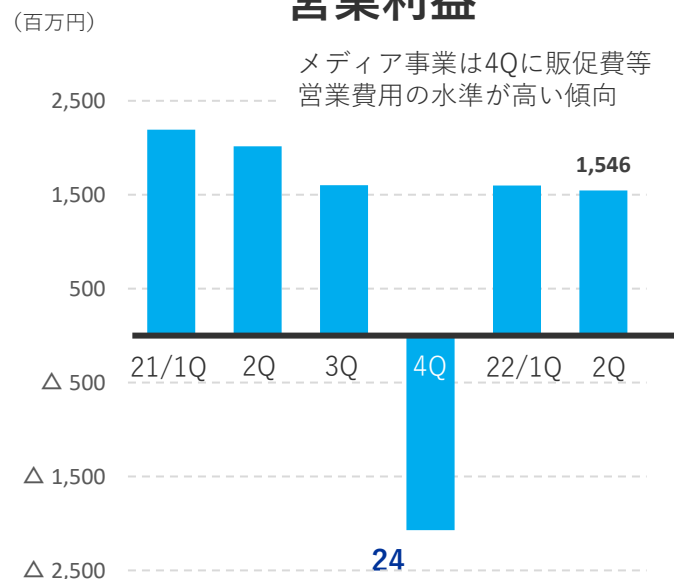


メディア事業

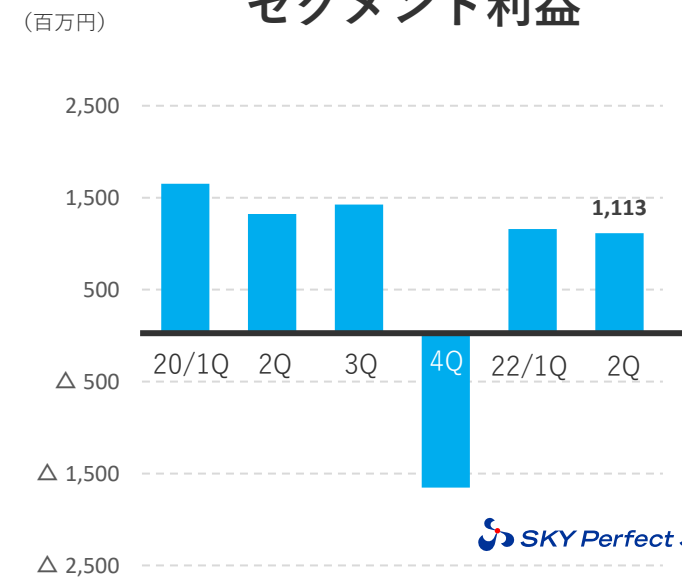
営業収益



営業利益



セグメント利益



セグメント別四半期業績(2021/1Q - 2022/2Q)



対前年同四半期比較

(百万円)

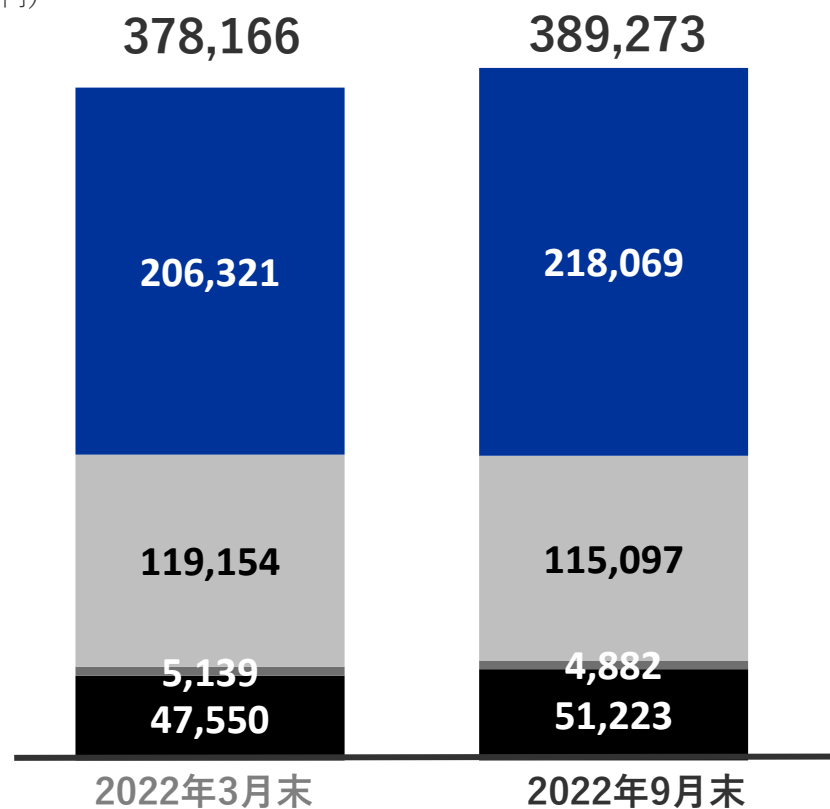
	2021年度					2022年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
営業収益	29,078	29,311	30,046	31,196	119,632	28,806	29,190
宇宙事業	13,843	14,121	15,030	16,504	59,500	13,841	14,319
メディア事業	17,896	17,811	17,557	17,181	70,447	17,463	17,340
消去又は全社	△2,661	△2,621	△2,542	△2,489	△10,314	△2,499	△2,470
営業利益	5,493	5,360	5,402	2,606	18,862	5,551	5,595
宇宙事業	3,480	3,503	4,004	4,878	15,867	4,128	4,208
メディア事業	2,193	2,016	1,602	△2,072	3,740	1,598	1,546
消去又は全社	△181	△160	△204	△200	△745	△175	△158
セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益)	4,929	3,604	4,119	1,926	14,579	4,033	3,669
宇宙事業	3,380	2,409	2,815	3,693	12,298	2,938	2,637
メディア事業	1,652	1,323	1,426	△1,653	2,749	1,159	1,113
消去又は全社	△103	△128	△121	△113	△468	△64	△81

連結貸借対照表



資産

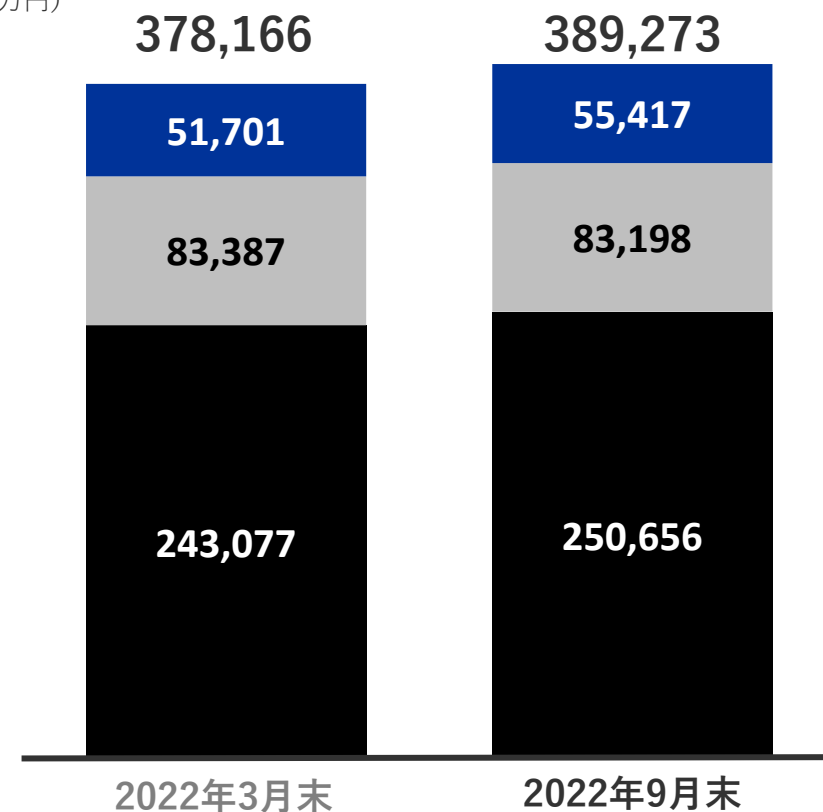
(百万円)



負債・純資産

自己資本比率： 64.0% → 64.1%

(百万円)



流動資産

有形固定資産

無形固定資産

投資その他資産

流動負債

固定負債

純資産

連結キャッシュ・フロー



(百万円)

	2021年度 2Q累計	2022年度 2Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,540	32,290
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,348	△8,018
フリー・キャッシュフロー (*1)	13,192	24,272
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,574	△11,921
現金及び現金同等物の期末残高(a)	79,004	99,187
有利子負債期末残高 (*2) (b)	87,744	79,924
純有利子負債期末残高 (b) - (a)	8,740	△19,263

*1. 営業活動によるキャッシュフロー+投資活動によるキャッシュフロー

*2. 借入金+無担保社債



(百万円)

		SJC	SPCC	SPET	SPBC	III	JMC
事業内容		放送プラットフォーム、衛星通信	有料多チャンネル放送等のカスタマーセンター運営	衛星基幹放送業務、衛星一般放送業務等	コンテンツ企画・制作、技術支援及び番組供給事業等	北米・ロシア・アジア太平洋での衛星回線販売事業	移動体衛星通信サービス事業
保有割合 (%)		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	53.3
営業収益	FY2021/2Q	55,127	2,880	8,112	1,143	2,099	1,555
	FY2022/2Q	55,195	2,901	7,260	675	2,455	2,125
営業利益	FY2021/2Q	10,572	170	229	113	397	238
	FY2022/2Q	10,211	186	199	120	527	383
経常利益	FY2021/2Q	14,529	170	232	113	449	245
	FY2022/2Q	10,948	185	202	124	668	460

SJC：スカパーJSAT株式会社

SPCC：株式会社スカパー・カスタマーリレーションズ

SPET：株式会社スカパー・エンターテイメント

SPBC：株式会社スカパー・ブロードキャスティング

III：JSAT International Inc.

JMC：JSAT MOBILE Communications株式会社

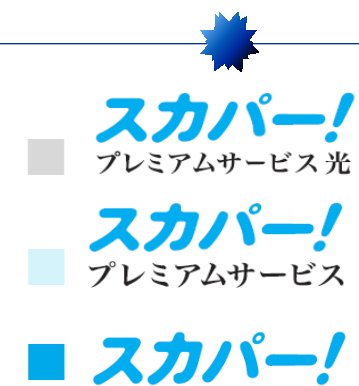
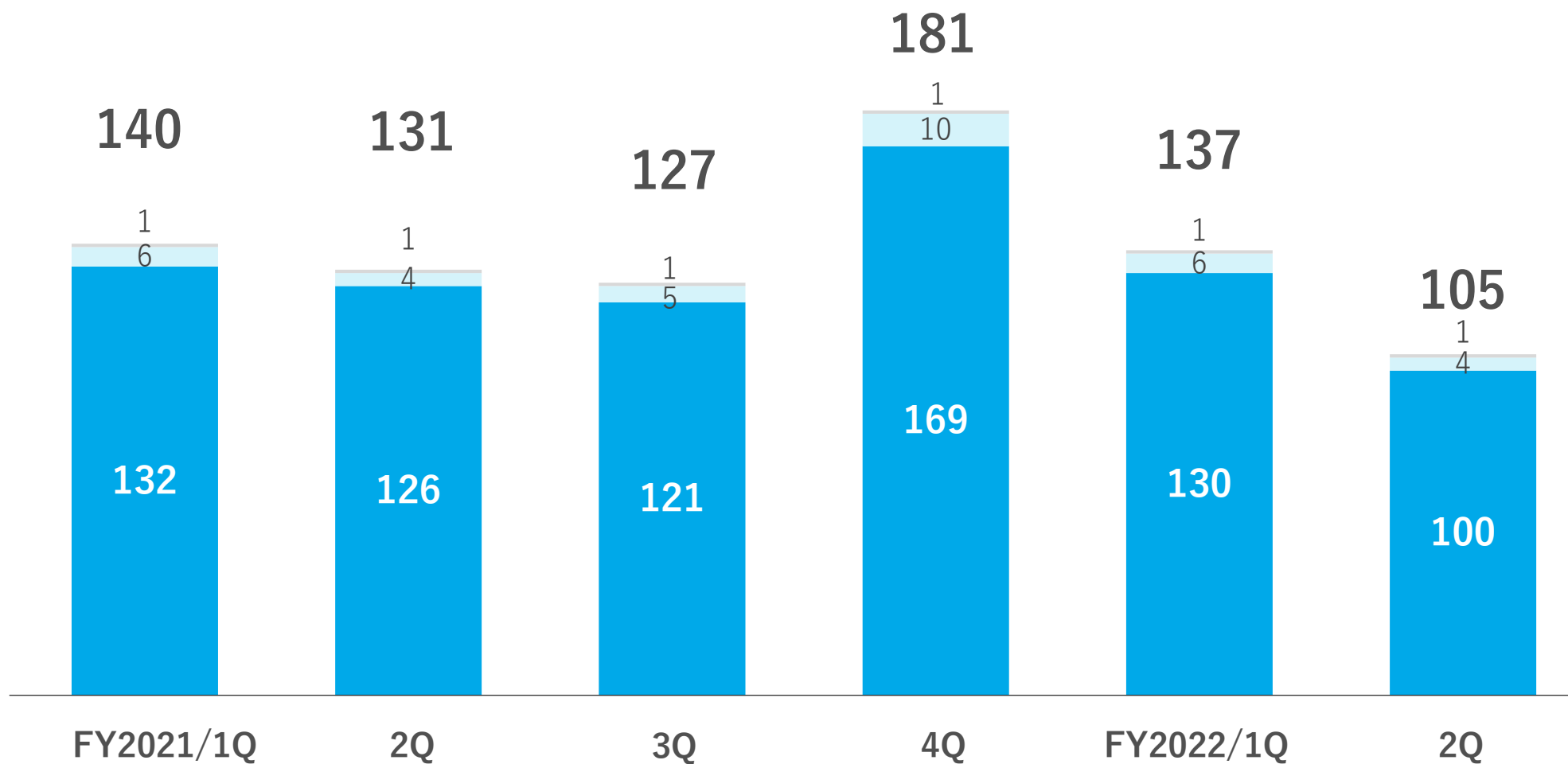
主要指標（メディア事業）



	2021年度 2 Q累計	2022年度 2 Q累計	2022年度 加入目標
新規（IC数：万件）	27.1	24.2	57.2
純増数（IC数：万件）	△2.6	△8.7	△9.5
（スカパー！）	（1.5）	（△5.0）	（△0.5）
（スカパー！プレミアムサービス）	（△3.9）	（△3.4）	（△8.4）
（スカパー！プレミアムサービス光）	（△0.2）	（△0.2）	（△0.6）
累計加入件数（IC数：万件）	307.6	292.2	291.3
累計契約者数（契約者数：万件）	246.9	230.8	227.1
光再送信サービス接続世帯数（万件）	248.4	258.3	264.2
契約者月額支払単価（円）			
スカパー！	3,346	3,351	—
スカパー！プレミアムサービス	3,597	3,561	—
スカパー！プレミアムサービス光	5,134	5,078	—

新規加入件数の推移 (IC数)

(千件)



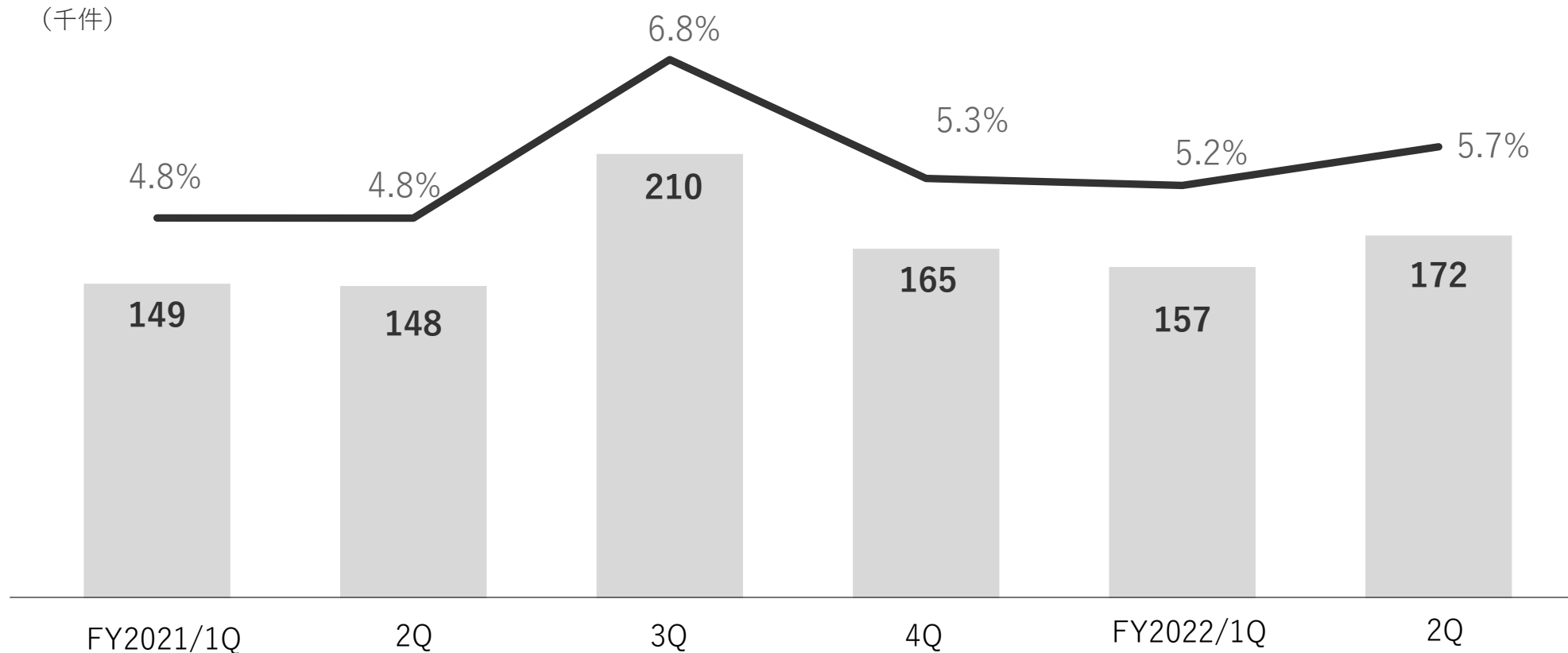
解約率の推移 (IC数)



— 解約率 * (四半期毎)

■ 解約件数 (千件)

注：すべてスカパー！合計



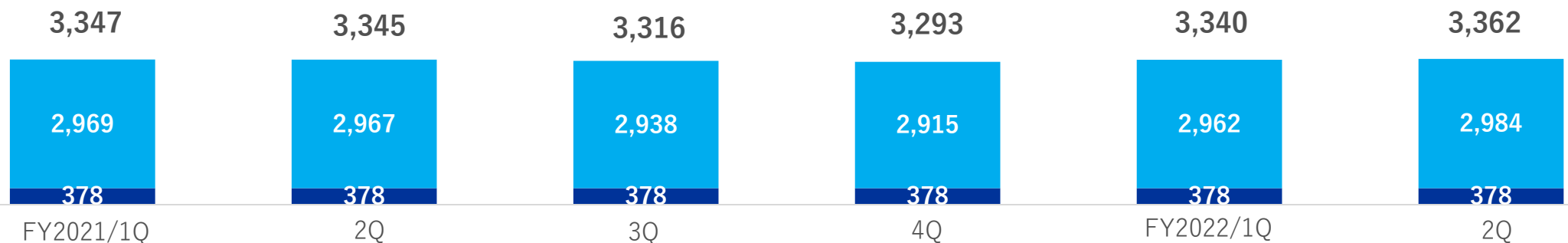
* 各四半期の解約件数合計を前年度末の累計加入件数で除した率を表示しております。

契約者支払単価*1

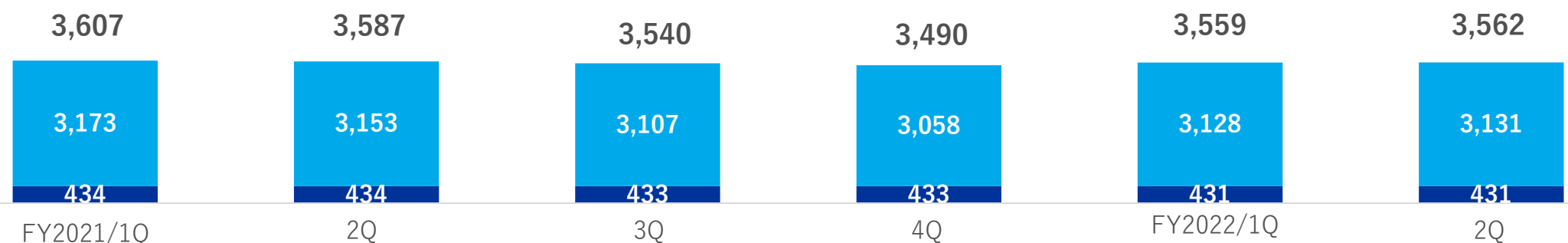


(円)

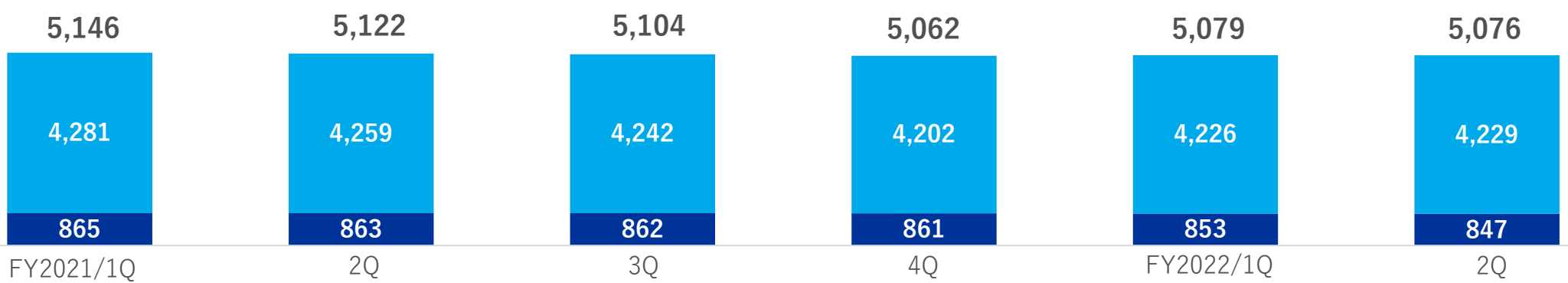
スカパー!



スカパー!
プレミアムサービス



スカパー!
プレミアムサービス光



■ 基本料その他*2 ■ 視聴料

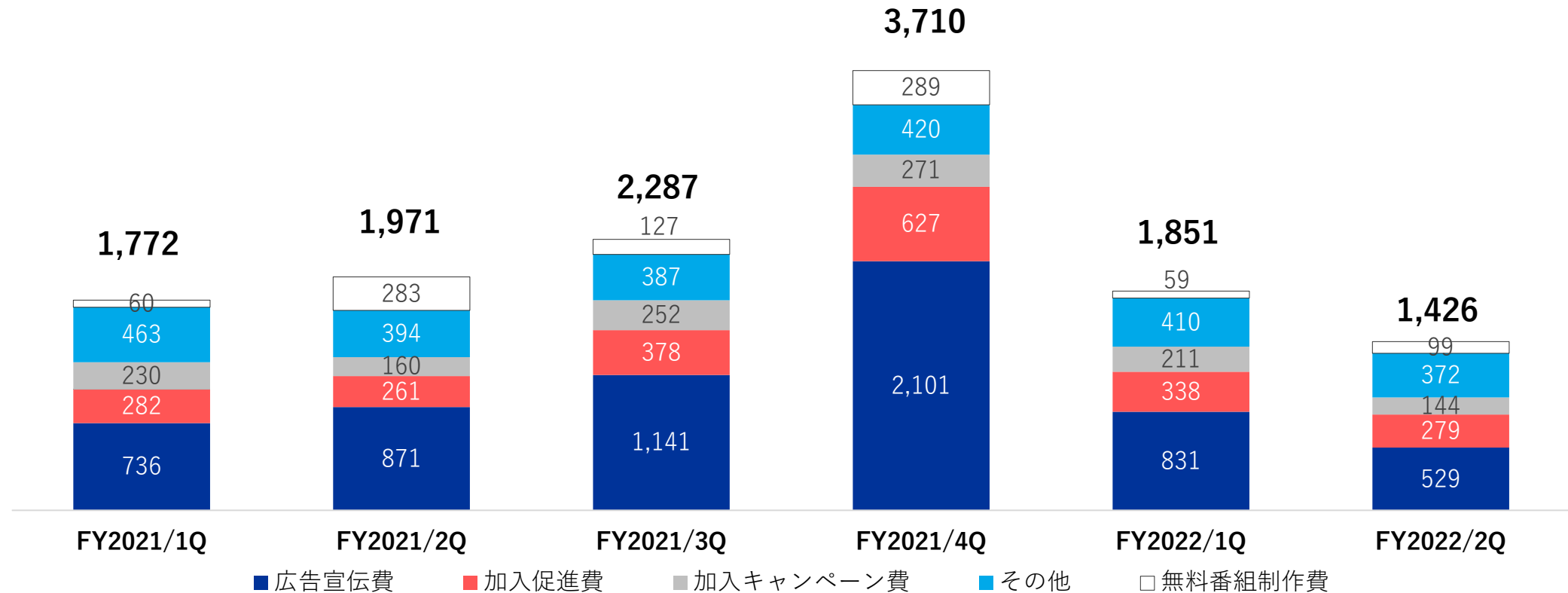
*1 契約者が支払う月額視聴料等の平均単価。月額単価は「契約者」単位で算出しております。

契約者が支払う視聴料のうち、スカパー!では約30%を業務手数料、スカパー!プレミアムサービス、およびスカパー!プレミアムサービス光では、21年度から番組供給料を控除した約50%を視聴料収入として収益認識しております。

*2 基本料及びセットトップボックスレンタル料。

顧客獲得費用総額 (SAC)

(百万円)



- 広告宣伝費：各種媒体での広告宣伝費用
- 加入促進費：スカパー！加入促進のための費用(パンフレットや会場販促)、販売インセンティブ
- 加入キャンペーン費：新規加入キャンペーン費用(アンテナサポート等)
- その他：加入獲得にかかるカスタマーセンター運営費用等
- 無料番組制作費：BSスカパー！等の番組制作費用

Space for your Smile

不安が「安心」にかわる社会へ
不便が「快適」にかわる生活へ
好きが「大好き」にかわる人生へ

Space for your Smile には、私たちの目指す世界が描かれています。
宇宙も、空も、海も、陸も、家族が集うリビングも、ひとりの自由な場所も、
これらすべての Space が笑顔で満たされるように。
日常のちょっとした幸せから、まだ見ぬ未来の幸せまで、
ひとりひとりの明日がよりよい日になっていく、そんな世界を創りつづけます。



本資料に関するお問い合わせは、下記担当部までお願い致します。

株式会社スカパーJSATホールディングス

広報・IR部

TEL : 03-5571-1515

FAX : 03-5571-1760

E-Mail: ir@skyperfectjsat.co.jp

 *SKY Perfect JSAT Group*

The logo consists of a stylized white graphic element resembling a bird or a flame with a red dot, followed by the text "SKY Perfect JSAT Group" in a white, italicized sans-serif font.